

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	ボッシュ株式会社	事業所名	東松山工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	ISO14001の取得			○	○	○
( 02 )	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
04	積載率の向上による輸配送の効率化	ダンボールからリターナブルBOXに変更 資材の軽薄化による軽量化			○	○	○
( 01 )	商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上						
04	積載率の向上による輸配送の効率化	混載便によるルートを確認し、他拠点への輸送便の減少			○	○	○
( 02 )	混載便の利用や共同輸配送の取組						
04	積載率の向上による輸配送の効率化	積載率を規定し、適切な車種による過積載・不足積載をなくす。			○	○	○
( 03 )	輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注						
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化	輸送ルート、時間をルール化し、定期便としている。			○	○	○
( 01 )	発注時間及び配送時間のルール化						
06	その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組	ミルクランの実施			○	○	○
( )							

# 自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	納入業者に納入時間を指定し、路上駐車が発生しないようになっている	○	○	○
---	----------------------------------	---	---	---

## 《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	ボッシュ株式会社	事業所名	東松山工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	マイカー通勤に係る重点目標の設定 ( )	交通加害・自損事故対策 冬用タイヤの着用			○	○	○
04	その他マイカー通勤を削減するための取組 (04) テレワーク制度の導入	間接従業員に対して積極的在宅勤務(テレワーク)を指示			○	○	○
07	時差通勤の実施 ( )	フレックスタイムの導入			○	○	○

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	ボッシュ株式会社	事業所名	むさし工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	委託先の選定に際し、ISO14001やグリーン経営認証等の取得を基準の1つとしている。			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>03 物流拠点の活用による輸配送の効率化          ( )</p>	<p>外部デポの活用</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上</p>	<p>荷姿、梱包資材等による効率化の改善を継続実施</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組</p>	<p>他業者との共同輸送便の活用</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注</p>	<p>生産内示での配車及び事前の増減便を柔軟に対応する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化          (01) 発注時間及び配送時間のルール化</p>	<p>トラック発着管理ボードによる見える化</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化          (03) 輸送車両の待ち時間の削減</p>	<p>トラック発着管理ボードによる見える化</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組          ( )</p>	<p>最新の客先受注状況による輸送便の見直し、弊社他拠点と協業での便の効率化</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>

## 自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	関連業者への定期的啓蒙と通知、工場内待機レーンの設置	○	○	○
08 サードパーティーロジスティクスの活用 ( )	外部輸送業者と共同若しくは依頼し物流の効率化の活動を実施中	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ( )	長距離輸送の手段として鉄道、船舶等の利用の実施、拡大の検討	○	○	○

### 《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	ボッシュ株式会社		事業所名	むさし工場		
	取組措置		具体的取組措置	R3	R4	R5
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進			利用者の保険加入義務及び確認	○	○	○
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理			屋根付きの駐輪場の設置、定期清掃、パトロール実施し駐輪場の利便性向上	○	○	○
03 自転車への転換の推進 (03) 駐輪場以外の自転車通勤者向け設備の設置・維持管理			更衣室、シャワールームの設置	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

04 その他マイカー通勤を削減するための取組 (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	工場として車両での通勤許可基準を設け運用	○	○	○
04 その他マイカー通勤を削減するための取組 (04) テレワーク制度の導入	在宅勤務制度導入し、従業員の通勤に係る温室効果ガスの削減を図る。	○	○	○
05 エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発	エコドライブポスターの掲示、啓蒙	○	○	○
07 時差通勤の実施 ( )	フレックス勤務の実施	○	○	○

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	ボッシュ株式会社	事業所名	寄居工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認		埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づく、自動車地球温暖化対策計画書等を提出するように依頼し、定例会で提出状況を確認する。			○	○	○
02 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認		CSR活動を確認している。 低燃費車両を増やしている。			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>03 物流拠点の活用による輸配送の効率化          ( )</p>	<p>事業所内の物流拠点の集約</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上</p>	<p>通い箱の活用</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組</p>	<p>混載便の利用</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化          (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注</p>	<p>共同輸送便の活用</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化          (01) 発注時間及び配送時間のルール化</p>	<p>お客様からの受注データをもとにカンバン生産を行い、輸送便は着発ボードの活用し、便が重ならないようにヤードで運行管理する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化          (02) 道路混雑時の輸配送の見直し</p>	<p>道路情報収集による渋滞情報を活用することで、効率よい輸配送経路へ迂回する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化          (03) 輸送車両の待ち時間の削減</p>	<p>着発ボードの活用(トラックの納品スケジュールの「見える化」を実施(納品ドライバーへのスケジュールの配信)。納品スケジュールを受付とヤードで誰でも閲覧できるようにしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>

## 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ( )</p>	<p>中間倉庫に一括納入することにより、走行距離を削減し、最終納入場所への納入をミルクラン便を活用することによって回数も削減している。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請</p>	<p>低燃費車利用を推進し、順次導入している。また、SSCVエコ運転機能を利用したエコドライブを行っている。積載量に合わせた車両選定やエコタイヤの導入もしている。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請</p>	<p>入門許可証にエコドライブ等の注意事項を記載し展開している。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施</p>	<p>貨物輸送事業者より、低燃費車の導入状況やエコドライブ等の取り組み状況の報告を受け、情報の共有化に努めている。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組</p>	<p>輸送便は着発ボードの活用し、便が重ならないようにヤードで運行管理しているから周辺道路への路上駐停車は発生しない。また、入門許可証にエコドライブ等の注意事項を記載し展開している。</p>	○	○	○
<p>08 サードパーティーロジスティクスの活用 ( )</p>	<p>輸送業務は輸送業者へ委託し、中間倉庫より必要な車両を選定し、効率よい配車を行っている。</p>	○	○	○
<p>09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ( )</p>	<p>船便の利用</p>	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	ボッシュ株式会社	事業所名	寄居工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	マイカー通勤に係る重点目標の設定 ( )	通勤経路マップの作成(通勤経路の管理) 車両紹介制度(低燃費車両の購入支援)			○	○	○
05	エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発	寄居工場 駐車場利用規定の展開			○	○	○
06	従業員の通勤車両に関する低燃費車利用促進 (01) 低燃費車の購入支援等	車両紹介制度			○	○	○